クラブNo. No. 20

クラブ名 楽しい脳トレ囲碁

7. 詳細説明資料

□囲碁の歴史□

・囲碁のはじまりは、四千年前の中国（諸説あり）。

・もともと囲碁は娯楽ではなく、碁盤は宇宙、碁石は星のかわりで占いや兵法や気象天文の研究のために行なわれていた。

・囲碁が戦略ゲームとして広まったのは紀元前７７０～前２２１年頃の春秋・戦国時代。

・日本への伝来は奈良時代（７１０～７９４）以前、７０１年大宝律令・僧尼令にも囲碁のことが記されている。賭博は禁止するが、琴棋は禁止しないという法律が決められた。

・囲碁は貴族のたしなみとして好まれた。

「琴棋書画（きんきしょが）」

東洋で古くから教養のある人々が身につけるべきものとされた四つのたしなみ。　棋とは囲碁のこと。

・その後武家や庶民、現代では世界に広がった。

「著名な囲碁愛好家」

紫式部、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康、アインシュタイン、ビルゲイツ等

□囲碁由来の普段何気なく使っている言葉□

一目置く、定石、布石、名人、大局　など

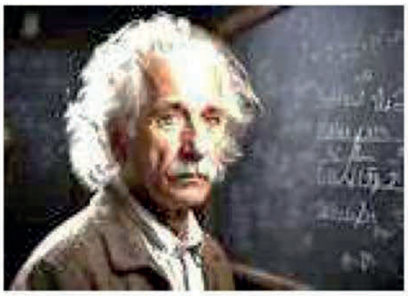
ちと印象が良くない言葉も････

駄目、駄目押し、捨て石、八百長、結局　など

□囲碁の効果□

・脳トレ　：脳機能の活性化、認知症の予防

・能力向上：推理力、思考力、判断力、集中力

　　　　　　忍耐力、対話力、コミュニケーション力

また、相手の立場にたって考えることで、勝って嬉しい時こそ相手を思いやる心、負けて悔しい時でも相手を心から賞賛できる広い心などが身につきます。